

研究課題名	医療災害救援者における惨事ストレスと ストレス対策のニーズに関する調査1-質問紙調査
研究機関名	武蔵野赤十字病院，室蘭工業大学，日本赤十字社本社，日本赤十字社 東京都支部，横浜市立みなと赤十字病院，横浜市病院協会看護専門学校
研究責任者	所属 精神科 氏名 池田美樹
研究期間	平成 26年 3月 ～ 平成 28年 3月
研究の意義・目的	災害医療支援者には，その業務を通じて惨事ストレスが生じることは認識されているが，ケア対策が十分になされているとは言い難い。 そこで，本研究では，東日本大震災時に被災地に派遣され，支援活動に従事した職員の惨事ストレスと職務ストレス，およびその後のストレス対処とメンタルヘルス，さらに職場組織の実態を把握することを目的とする。本研究の結果から，災害医療支援者に対する組織としての支援体制のあり方についての提言を行えることが期待される。
研究の方法 (対象期間含む)	対象者；日本赤十字社関連施設に勤務し，東日本大震災時に，被災地（宮城県・岩手県・福島県）に救護活動を目的として派遣された日本赤十字社第2ブロック支部管轄の全職員。 対象期間；平成26年3月～28年3月31日 方法；Web回答式質問調査を実施する。調査票の項目は，①回答者の基本的属性（性別，年齢，所属，職種，職位，職務経験年数），②救護活動派遣状況，③活動の概要と状況・出来事，④活動中における体験，⑤活動後におけるストレス反応，⑥ストレス対処方法，⑦現在のストレス反応・精神症状，⑧各職場における救護に係る職員への惨事ストレス対策，から成っている。
個人情報の取扱い	本研究で得られた個人情報は，データと連結可能匿名化し，個人が特定されない状態でキャビネットに保管し，施錠した上で厳重に管理する。研究終了後は，連結不可能匿名化を行った上で，キャビネットに保管する。調査票は，電子データへの記録が完了した後に，シュレッダーにて粉碎を行う。USBメモリなどの電子データは，研究終了後に2020年3月まで保管した後，記録されている外部記憶媒体（外付けハードディスクやフラッシュメモリーなど）の物理的破壊によって，完全に破壊する。
問合せ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 精神科 氏名 池田美樹 TEL：0422-32-3111（代表）6813（事務局内線） FAX：0422-32-3525